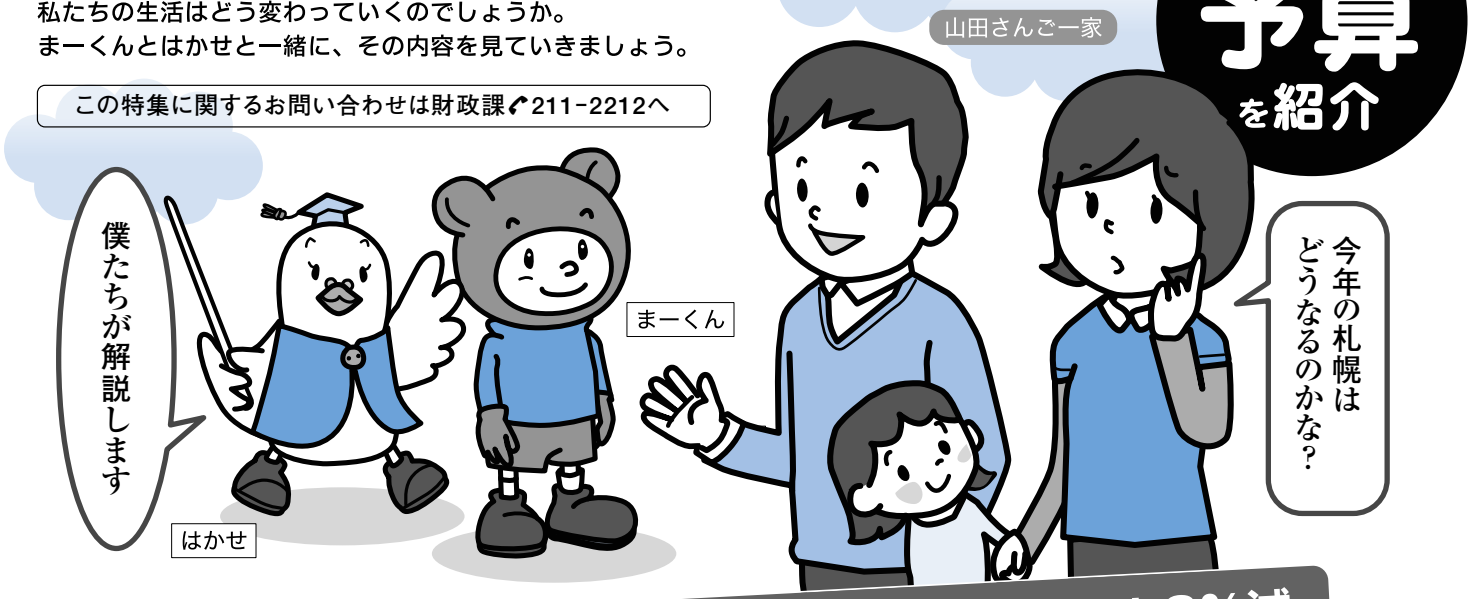
まーくんとはかせが解説！

どう使うの？札幌市のお金

平成24年度 予算を紹介

市の1年間のお金の使い方をまとめた「平成24年度予算」が完成しました。
厳しい経済状況が続く中、札幌市のお金はどう使われ、
私たちの生活はどう変わっていくのでしょうか。
まーくんとはかせと一緒に、その内容を見ていきましょう。

この特集に関するお問い合わせは財政課☎211-2212へ

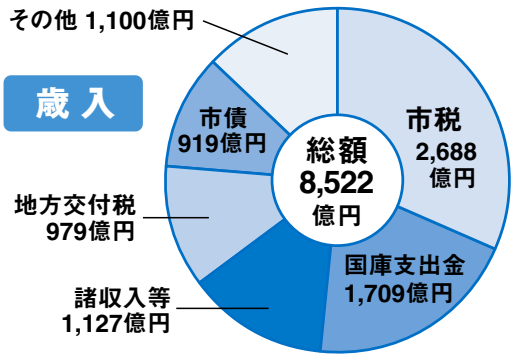


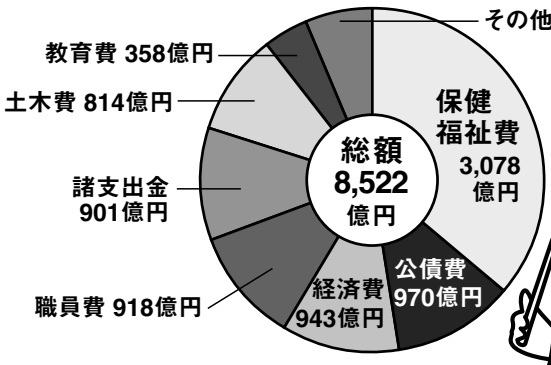
24年度の一般会計予算は8,522億円。前年度比1.6%減

予算は1年間の収入と支出の見込みを表したものです。
市の基本的な仕事をまとめた一般会計予算は、東日本大震災復興支援資金貸し付けが減ったことなどにより、前年度と比べて137億円減少しました。
（東日本大震災復興支援資金貸し付けなどによる減少分を除いて比較すると、26億円の増となります）

一般会計 8,522億円	特別会計 3,410億円	企業会計 2,496億円
福祉や教育、除雪など市の基本的な事業の会計	国民健康保険、介護保険など、一般会計と区別が必要な会計	水道、地下鉄など料金収入で運営している事業の会計

一般会計予算の概要





■市民1人当たりの市税の負担

139,754円/年

●固定資産税	（53,366円）	●都市計画税	（11,501円）
●個人市民税	（46,987円）	●たばこ税	（7,599円）
●法人市民税	（12,925円）	●その他	（7,376円）

■市民1人当たりのサービスに掛かる費用

443,075円/年

●福祉・保険・医療など	（171,725円）	●産業振興・観光・農務など	（49,503円）
●道路・公園の整備など	（47,854円）	●学校教育・消防	（39,045円）
●下水道・地下鉄などへの繰出金	（46,904円）	●その他	（88,044円）